

問 防災の在り方について

答 「警戒レベル」の運用は6月3日から運用開始、警戒レベルと求める行動を端的に伝える



徳島 純次 議員

問 ①「警戒レベル」と避難指示・勧告や防災気象情報との関係「警戒レベル」の意味合いの周知と運用は、どのように行うか。

②学校の防災教育と避難訓練を行っているか。

③全ての地域が防災計画を作成しているか。

④ハザードマップをコミュニケーションツールとして活用できないか。

◆坂田危機管理監
答 ①市のホームページ、SNS、広報ひだに記事を掲載。実施は6月3日から運用開始、タイムライン及び避難勧告等の判断・伝達マニュアルの修正も完了、今後の防災放

送は警戒レベルと求める行動を端的に伝える。

③飛騨市行政区等設置条例に定められた区・自治会は100%作成済み。

④「市政見える化講座」、「見守りネットワーク研修会」において、ハザードマップの見方や地域特性の説明をしていく。

◆沖畑教育長

答 ②各学校の立地環境やこれまでの災害を考慮し、「自分の命は自分で守る」ことが目標の「命を守る訓練」や防災教育を実施している。



問 市職員獣医師の募集と待遇改善について

答 獣医師数は早期の情報発信と適時の採用で絶対確保が必要。処遇策は検討・研究を始めた

問 ①市職員獣医師が3年後に定年退職される。退職時に獣医師が2名にならない対応は。

②公務員獣医師の確保が困難な最大の理由は、高等専門職としての処遇でないこと。一般行政職給料表が適用され、月に獣医師手当5万円である。中山間地域での獣医師の採用

の困難さを鑑み、獣医師の処遇面の検討の実施、手当に含まれる業務範囲はどこまでか。

◆泉原総務部長

答 ①獣医師3名は必要かつ適正な数である。飛騨牛という地域資源の育成・維持のため、畜産業振興のためにも現在の人数は必要。再任用制度の活

用や早期の情報発信と適時の採用により獣医師の確保に努める。

②獣医師の待遇は極めて重要である。今年度に入ってから、獣医師の優遇策について検討・研究を始めた。給与制度と別に、奨学金返済の補助制度等の適否を含めた多面的な検討を行っていく。

問 ひだ宇宙科学館カミオカラボと宙ドームの運営について

答 宙ドーム2階をテーブル方式での改装を検討する



葛谷 寛徳 議員

問 企業版ふるさと納税の活用などにより、多くの理解ある企業から多額のご寄附をいただきカミオカラボがオープンした。入場者は2ヶ月半で4万人を超している中で、中

◆森神岡振興事務所長

学・高校生のバスツアーが増えつつある。宙ドームの運営をより柔軟に対応するためにも①会議所・市当局・組合三者で株式会社での検討をしては

②宙ドーム2階をテーブル方式にして食事の対応としては、③カミオカラボのロゴマークを店舗展開できないか。

問 ハイパーカミオカンデ計画の概要と受け入れは

答 HK計画推進期成同盟会を発足し、支援体制を議論する

問 小柴昌俊先生と梶田隆章先生の二人がノーベル賞を受賞された研究施設スーパーカミオカンデ。関係者の熱意と努力により画期的なハイパーカミオカンデ計画が実行されようとしている。計画の概要と受け入れ体制は。

◆都竹市長

答 現時点では、直径74m、高さ60mの円筒型の水槽一基。約4万本の光電子増倍管を設置。SKの5倍の規模で光電子増倍管の感度も2倍となり、SKの百年分のデータがハイパーカミオカンデでは、約10年で得られ大幅に能力アップされる。約670億円の建設費で運営費も含めると約1千500億円規模。場所は神岡町市街地に近い二十五山で進め

たい。

平成30年度末に商標登録が完了しており、今年度に商品にロゴマークを用いるなどの市内業者による使用を可能にしていきたい。

答 ①次回の指定管理者公募においては、協同組合が自らの考えのもと、株式会社という形態での応募もありうる。②団体利用の食事場所を提供するには、土足で利用できるテーブル方式が柔軟に対応できるため、2階の改装を検討していく。③



カミオカラボのオープンに梶田先生出席

一般質問

問 教員の働き方改革の推進（校務支援システムの導入）について、目指すものは何か

答 子供達の成長のため、地域・学校・家庭等が強みを活かし、教育やまちづくりを目指す



中村 健吉 議員

問 ①教員の過重労働の内容をどう捉えているか。

②校務支援システムの導入効果についての考えは。
③雑務処理時間の軽減が、本当の意味での教員の働き方改革になるのか。④飛騨市の教員の働き方改革の目的は何か。

◆沖畑教育長

問 「飛騨市学園構想」について、飛騨市の目指すものは何か

答 各校・特支校の発達段階・教育課程を考慮し、課題解決能力を育み「生きる力」をより育てる

問 ①義務教育課程と高等学校教育課程の違いの認識はあるのか。②学園構想における高校の存在認識について問う。③飛騨市の中学卒業生全体に対しての支援をどう考えるか。

◆沖畑教育長

答 ①学園構想は、高校

答 ①時間を要する業務は「教材研究等の授業準備」「校務文書に係る資料作成」「学校行事等の取組」中学校ではこれ以外に「部活動指導」が加わる。②大阪市の実証実験によると、導入により教職員一人当たり年間200時間超の業務時間削減が見込まれた。文書や成績などがスピーディで分かり易く、安全に管理でき、精神面での負担軽減も期待できる。③システムの導入

や特別支援学校にその教育課程にないことを強引に当てはめようとするものではない。検討委員会には高校や特支の関係者にも参加してもらい、連携・協働のあり方を検討している。②「持続可能」をキーワードの一つに「無理なく」連携でき

は多くの教師が切望している。負担の大きな日常業務の効率化を図ること

で、教員が実践したい教育活動時間を生み出すことにつながる、それが改革の目的と考えている。

④将来を担う子どもたちの教育は、地域・学校・家庭・諸機関等が当事者として協働的に関わる意識を持ち、「無理なく」「緩やかに」「改善を加えながら」「進めなければならぬ」。それが、教員の働き方改革であり、「これらの教育やまちづくりの目指す姿」実現への挑戦と考えている。

ることを大切に段階を踏んで進めている。③全ての市内中学校卒業生に支援することは難しいが、各部署において様々な支援策を講じている。さらに、市外、県外、あるいは就職して夢に向かって取り組む若者に対して、学園構想の取り組みの成果を見届けるとともに支援のあり方を検討していきたい。

問 高齢者ドライバーの免許返納への考えは

答 強制するべきものではないが、3年間にいきいき券を交付



高原 邦子 議員

問 高齢者ドライバーの名義・登記等の変更が行われていない不動産を把握しているのか

答 特化した調査は行っていないが、確認できる数字もある

問 所有者不明や相続登記等がされていない不動産は市内にどれくらい存在しているのか。市長は終活を支援する施策を標榜しているが相続財産の適正な事務処理等の啓発活動等はどのように考えているのか。

問 飛騨市内の家庭での虐待事案について

答 昨年度は高校生3件、小学生1件、保育園4件、未満児1件発生

問 子相（子ども相談センター）・警察と市の担当部署の関係は密にとれているのか。虐待を知ったときの対処はどのような

に。

事故が問題となっているが、市はどのような施策を考えているのか。

◆柚原市民福祉部長
答 年齢を区切って一律の免許更新を停止するの

◆泉原総務部長
答 固定資産税の課税において相続登記がされていなく、代表相続人として台帳登録されている人は6人分で土地が8760筆、建物は133棟ある。相続登記は義

生活安全課とも速やかに連携できる体制をとっている。虐待を把握すると、直ちに管理職に報告し、子ども第一で取り組んでいる。

◆柚原市民福祉部長
答 毎月の会議に子相の職員も出席。研修会を共同で開催。飛騨警察署の

は難しく、本年度からは70歳以上の返却者にいきいき券を年1冊を3カ年交付する。また、自動車事故を減らす観点から、例えば、誤操作を防止する装置の取り付けに対する助成ができないかなど、来年度に向けて検討したい。



問 各地区公民館等の和式トイレ（大）改修時の補助を

答 トイレ改修に補助が行えるよう検討をする



森 要 議員

問 ①各地区の公民館は、コミュニティ活動の拠点として、災害時の避難所としても指定されるなど重要な施設。公民館の和式トイレの改修に際し地元負担は当然であるが、採択基準の見直し、補助限度額の見直しを含めて整備することができない

か。②市役所など公共施設や観光施設、市内の公共トイレの和式トイレは洋式トイレに徐々に改修していただいている。スポーツ関連施設の和式トイレも計画的に改修できないか。

◆谷尻教育委員会事務局長

答 ①地域の公民館や集会所が、地域の皆さんの抛り所であり、緊急時の避難所に誰もが集える施設として役割を果たしていること、市全体の方針

問 教員の働き方改革の推進として、校務支援システムの導入の目的と背景は

答 県は統合型校務支援システムの構築を行い、市は同システムを導入する

問 ①教員の働き方改革の推進として、校務支援システムの導入が予算化されている。この事業の背景と目的は。②事業の概要と運用コストの削減はあるのか。

答 ◆沖畑教育長
①文部科学省は、令

和2年度までに統合型校務支援システムを整備することを目標に掲げ、県ではこれを受けシステム構築を進め、県内の市町村にこのシステムを導入するよう推奨。今回、飛騨市においても導入する。②市が単独でシ

として公衆トイレの洋式化に取り組んでいることも踏まえ、各地区公民館等における和式トイレ改修に対する支援は重要と考えている。教育委員会所管の「飛騨市集落有集会所施設整備補助金制度」を見直し、各地区公民館等のトイレ改修に対する補助が行えるよう、対象工事の範囲や基準、補助金の金額を含め、検討を進めたい。

②森林公園キャンプ場を含め、飛騨市内のスポーツ関連施設についても利用頻度や改修費等を調査検討しながら、計画的に洋式化を進める。



システムを構築する場合、2千万円以上の経費が必要。県のシステムでは使用料のみの負担となり、1校当り年額21万円の経費ですむ。すべての小・中学校と教育委員会で使用する予定である。

問 新公共交通網形成計画について

答 路線の充実を図り、利用者が喜ぶ運行をめざす



洞口 和彦 議員

問 この4年間、福祉バスの廃止や神原線の廃止等により、路線によつては、利便性に欠けるため利用者が減り、無人のバスが増える等悪循環の連鎖が目立った。免許返納者の増えるなか、新公共交通網の視点と展望を伺う。

価検証は。②新公共交通網の目的と課題は（目的の課題解決、一定の収支勘定と予算経費、利便性の確保）③過疎地の通院、買物支援はデマンドで。

◆泉原総務部長

答 ①1点目は通院・買物・通学の移動目的ごとに判定基準を設けサービスレベルの把握。通院は移動可能。買物・通学は一部の地域でできていないと判断。2点目は路線ごとの利用目標値達成度を調査。14路線中目標達成4路線。10路線で目標

①平成30年度公共交通モニタリング調査及び評価

問 老人保健施設たかはらの運営について（来年4月実施をできるだけ早期に）

答 介護職員のつなぎ止めのため10月に指定管理に移行。介護医療院は来年4月の移行

問 社会福祉法人神東会に指定管理移行、運営形態変更は出来るだけ早期を希望。今回の形態変更による福祉政策の将来の影響を伺う。

答 ◆佐藤病院管理室長
◆柚原市民福祉部長

①指定管理の効果は。②

答 ①介護職員の職員化

下回り、うち6路線目標半分以下。3点目は市民アンケート実施。対応すべき移動に、買い物通院に63・1％。評価検証の結果、目標を下回る路線や便の見直し。高校通学の低サービスの解消、高齢者の通院・買物の移動手段の対応が課題。

②現行の網形成計画を基本に25年度決算額内で運行。1便当たり一人未満の減便や統合による削減費で利用者喜んでもらえるような利便性あるものにする。

③河合・宮川地区の乗り合いタクシーは各地区に配備。神原線は1便当たり一人の基準として運行の見直しを検討。

実現。新卒者の就職先として選択。②特定処遇改善加算導入の10月から実施。介護医療院は来年度から実施。③個々に雇用条件等の説明をする。④現状の特別養護老人ホーム棟のベット数維持。人材の確保を支援する。

一般質問

問 地方創生第2期の方針と売却も含めた指
定管理施設のあり方について

答 地方創生第2期は人材の確保と育成に注力。
複数の施設で売却を前提に視察等取り組み中



野村 勝憲 議員

問 6月意見交換会で

「飛騨市の20年後は町か
村に」議員も先人の景
観・町づくりを学び、人
を呼び込む活動を「毎年
指定管理団体に羨ましい
額の税金が投与」「味処古

問 小・中学生の登下校道路は安全か。古川
町は重1の砂場と味処古川の周辺は危険

答 各学校で4月と9月に安全指導や協議を実
施。危険と指摘された2ヶ所は対応する

問 大津市の園児死傷事

故後、私は古川町内の
小・中学生登下校の道路
や交差点を5日間調査し
たが2ヶ所危険。高齢者
のブレイキとアクセル踏
み間違い事故が市内で発
生。今後75歳以上の人に
ブレイキ補助装置購入助
成等が必要①1・2区小
学生51人が登下校する古
川町は重の砂場壁等危

川の森議員は都竹市長後
援会副会長。市民からは
市と議員のズブズブの関
係に映る「行政チエック
できない議員はいらな
い」等市民の声を参考に
質問。①地方創生第2期
の方針は②飛騨市創生第
1期策定に70万のコンサ
ル料。第2期は③指定管
理施設は4町から各1施
設を選び民間売却したら

④味処古川の庇増築は違
反建築。施工業者は。

◆都竹市長

◆御手洗理事兼企画部長

答 ①人材確保・育成と
弱い立場の人へ支援②コ
ンサル委託しない③地域
から1つでなく個別交渉
④シルバー人材センター
が平成26年5月頃施工。



違反建築だった味処古川の庇

味処古川自転車置場の車
は常に逆方向駐車。出る
時、子供や観光客等通行
人に危険。指導したか。

◆湯之下副市長

◆谷尻教育委員会事務局長

答 ①確認していない②
正式に確認していない③
承っておく④聞いていな
い⑤確認して対応。



のぼり旗は無許可で通行障害だった

問 介護医療院（老健たかはら）について

答 処遇改善加算で4・1%の個人負担増になる



前川 文博 議員

問 ①社会福祉法人神東

会が指定管理者となる。
加算措置を利用するため
同法人内で入居者の施設
間移動などが発生するの
か？②老健たかはらの標

準的な利用料は？③現状
と同じ介護水準で計算し
た場合10月以降の利用料
金は？④介護士の処遇改
善加算によって入所者の
負担金増になるのか？⑤
介護職員の確保に今後ど
う取り組むのか？

◆佐藤病院管理室長

◆柚原市民福祉部長

答 ①介護医療院に転換

問 公共交通（古川く神岡の深夜運行）について

答 神岡く古川間で夜間の移動について検討する

問 ①4月以降の公共交
通、全体的な路線や高齢
者への対応は？②神岡く

古川間・猪谷間の深夜早
朝便はバスの増便だけで
考えるのではなく、タク
シーを利用した予約型運
行は？③山々村線の便利
性向上でタクシーを活用
したデマンド運行は？④
いろいろな方法を検討し
現状に合わせた最良の方
法を採用しコスト縮減を

行い利用料金は現状を維
持する必要がある。

◆泉原総務部長

答 ①免許返納者のニー
ズを聞き施策全体の中で
移動支援策の充実を図
る。②神岡古川間の夜間
の移動について地域活性
化を目的とした路線の新
設を検討。③タクシー利
用による予約型乗合運行
も含めより地域に適した
公共交通を検討。④河合

すると在宅扱いとなり
頻繁な施設間の移動は
想定されない。②月額
9万3千円〜10万円。う
ち食費の割合は50%を超
える。③介護保険は全国
的な一律のもとで運営。
指定管理により運営主体
が変わっても入所者の一
部負担額が変わることは
ない。④介護職員の処遇
改善加算により4・1%
の負担増となる。⑤国の
制度緩和で確保しやすくな
ってきた外国人人材の
雇用は特に重要。効果的
な施策になる。

宮川間の移動は200円に
する。差額負担の路線
で市が3150万円の
負担。その内、古川神岡
線で2970万円。最大
で料金の8割を市が負担。
公共交通アドバイザーの
名古屋大学大学院教授か
ら指摘もされ、全体的な
運賃バランスから料金改
定（値上げ）にご理解い
ただきたい。

問 ひきこもりについて

答 情報を把握し、民生児童委員、支援団体など地域全体で支える仕組み作りが必要



井端 浩二 議員

問 ①学校を休みがちな生徒の中学校卒業後の情報などはどう把握しているのか。②飛騨市にお住まいの社会参加が苦手な方の把握はできているのか。③社会参加が苦手な方やその親御さんが相談したい窓口や支援先はあるのか。④80・50問題のような家庭は今後どう支援していくのか。

◆ 柚原市民福祉部長
答 ①平成27年度の市内中学校卒業生以降、教育委員会や各中学校の協力

問 スクールバスの安全性について

答 防犯備品の設置や運転手の防犯講習など関係者と協議を重ねたい

◆ 谷尻教育委員会事務局長
答 保護者や地域の方々と共に子供たちの安全を

の下、発達支援センターにおいて把握している。高校を中退された方、福祉作業所や就職された方等についても把握できる限り情報収集を行っている。②飛騨市にお住まいの社会参加が苦手な方等の把握は充分できているとは言えない。岐阜県側から「岐阜県ひきこもり等に関する状況調査」を行う旨の通知があり、市では岐阜県に対して飛騨市に関する情報の提供を求めており、その情報を元に把握する予定。③相談窓口は障がい福祉課発達支援センター及び地域包括ケア課社会福祉係となる。昨年6月に、学校

や仕事に行けない人、悩みを抱えている人などの居場所として「ふりーすぺーす」を開設。3月まで18回開催し、延べ92名の参加があった。スタッフからは帰る姿が来た時とは一変し、すっきりとした様子との報告があった。神岡でも「ふれあいサロンいちご」や「なまましてらこや」など支援団体や保護者らで開催されている。④80・50問題のような家庭への支援は大変難しいが、親本人に支援が必要になったときは、子との関係を作るなど色んな場面を利用して関わるきっかけを作ることが重要。地域全体で支える仕組みを作る必要がある。

などの防犯備品の設置及び、運転手の防犯講習については、飛騨警察署や関係者との協議を重ね、その有効性も見極めながら整備したい。

問 農地を守るための取組みについて

答 兼業農家の後継者支援については現場の声を聞き検討する



住田 清美 議員

問 平成28年に行った農地利用アンケート調査では10年後耕作できない農地は3割以上となる。農地の集約化や後継者育成など農業施策について問う。①地域農業の課題②農業後継者不足③農地集

問 リサイクルの推進について
答 衣類回収は地区ごとの回収所を設置し推進する

◆ 大坪環境水道部長
答 24時間資源回収ボックス設置により衣類リサイクルが進んでいるが、どのようにリサイクルされるか、また、作業の一部は市内の雇用対策として活用できないのか。

約④改良組合の役割⑤おいしい米のブランド化
◆ 青垣農林部長
答 ①農業委員、農地利用最適化推進委員と協力し、4町の実情に応じた対策を行っている。②農家人口の9割を占める兼業農家に対しては、世代交代のタイミングやニーズが把握できていない。親から子へのつなぎ資金など、今後現場の声を聞き支援策を考える。③持続可能な農地にするため、圃場の狭さが効率化を阻んでいる地域において、合意が得られたところから圃場整備を進め、農地の集積及び集約化を図っていく。④各改良組合で規約の有無や加入要件など様々であるが、農業版の区長として、地域農業の重要な役割であると認識し、組織の定義付けに着手している。⑤商品開発造成事業、地域米ブランド支援事業を進めていきたい。

答 ①収集された衣類は中間業者を経てリサイクル業者へ引き渡され、市としては、1kgあたり1円の収入となる。リサイクルの過程では海外工場での工程もあり、市内での作業は難しい。しかし、リサイクル業者への視察を行うなど、環境と福祉が連携した雇用の促進を進めたい。②食品ロス削減推進計画を策定するとともに、市・事業者・消費者が連携した取組みを行う。③マイバック利用促進PRなど、効果的に取組みたい。



若宮駐車場に設置されている24時間資源回収ボックス